

守りたい 未来があるから 火の用心（2024年度の防火標語）



火の用心

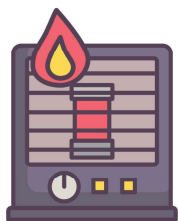
冬は空気が乾燥し火災が発生しやすい季節



消防庁の統計によると、2023年（年間）の火災発生件数は全国で3万8659件。

1日あたり約106件の火災が発生しています。

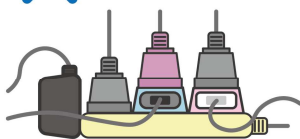
住宅を含む建物火災は20,968件です。住宅火災の原因でもっとも多いのはコンロで1,744件、次いでタバコが1,355件、ストーブが770件、放火（疑いを含む）が715件、配線器具が683件の順。死者が発生した火災のうち、放火（疑いを含む）は252件発生し266人が亡くなっており、全火災による死者の5.5人に1人。



火災の4件に3件は 失火によるもの



✕ タコ足配線はダメです！



時々コンセント内のホコリを掃除機で吸い取る。

コンセント1箇所へ流せる電流の目安は15Aまで。

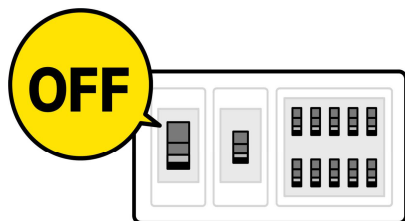


家の周囲に燃えやすいものを置かない。指定日以外にゴミを出さない。



火災報知機は10年で交換。

詳しく知るには消防庁HPへ



地震火災の約半数は電気機器が原因です。（通電火災）

地震火災を防ぐ啓発動画（ダイジェスト版）



火の用心



火災の怖さは複数の死傷者が発生したり、近隣への被害も少なくないことです。

卓上コンロ使用時は、一酸化炭素中毒にご注意を